

東京薬科大学新聞

発行所 東京薬科大学新聞会
責任者 肥沼龍太郎

七月号

前期学生会大会

7月3日

積極的参加を!

七月三日の三・四限目体育館にて今年度前期学生会大会が行われる。学生会の諸案書の大意は以下の通りである。

一、所信表明

本学生会自治会は、クラブ活動、自治会活動の円滑な運営を目的とし、全学生の代表として活動していきます。その中の執行委員会は学生自治会最高執行機関として大学側との直接交渉をはじめ、駐学場部室棟の管理、学生会の主催等を行ってまいります。

我々は学生の要求を受け実現していくために最善を尽くしたいと考えております。

二、自治委員会

自治委員会は全ての学生と学生自治会とを直接つなぐ委員会として、学生の意志を反映するよう活動を行っていきたいと考えています。

我々は、来年度より規約を一部改正したいと考え、左記の提案をいたします。

東京薬科大学学生自治会選挙法規則
第十一条 執行委員長、副執行委員長選挙は本会員の過半数の有効投票を以て成立する。

改正案 執行委員長、副委員長選挙は本会員の三分の一の

有効投票を以て成立する。

三、新聞会

新聞会の役割は、東京薬科大学新聞を発行することにより皆さんに「正確な」情報を「正確に」伝えることです。また、記事の内容は広範囲にわたるものでなくてはなりません。

そこで新聞会では学生課前に「御意見箱」を設置いたしました。これは読者のみなさんの意見によって、紙面の更なる充実を図る為のもので、積極的に利用して頂きたいと思っております。

四、東薬祭運営委員会

五月に発足し、当委員会の活動も十一月の本番に向け活発になってきております。今年度も東薬祭期間を三日間とし、中夜祭・後夜祭・音楽祭・昼ステージ他特別企画を予定しております。

五、体育祭実行特別小委員会

今年度は体育祭を十月十六日(水)に開催いたします。毎年恒例の種目に新しい種目も加わり、皆様により楽しんで頂けたらと思います。また日頃の運動不足を解消する場として、一般の学生や研究室の方々に多数参加して頂き、

平成8年度前期学生会大会議題

- 1、所信表明
- 2、自治委員会
- 3、新聞会
- 4、東薬祭運営委員会
- 5、体育祭実行特別小委員会
- 6、平成7年度決算報告
- 7、平成7年度監査報告
- 8、平成8年度予算案

「高校二年・三年および高校卒業資格のある学生諸君にユニークな教育の機会を提供する。スペイン語・国語・数学・生物・航海術など通常の大学進学課程の授業を、全長九十二フィート(二十七メートル)の帆船の船上で開講する」

今から三十六年前ある雑誌に掲載された本告である。

ルバトロス号が七ヶ月間及び海上授業の末、伝説の嵐と恐れられていた「白い嵐」に遭遇し、乗組員六人の命が奪われるまでを記録した迫真の手記である。

筆者は生き残ったクルーの一人であったチャック・ギングである。彼は事故の

白い嵐

「いつの時代にも子供から大人になる過渡期に、少年達は手本になる人や悩みを分かち合う仲間を欲するのです。人生のさまざまなことに対応でき、自信を持って大人になるために」

アルバトロス号はまさにこの条件がそろった環境であったのである。たまたま乗り合わせた若者同士が強い絆で結ばれ、成長して行く姿は読者の心を打つものがあるだろう。

今春、本書を原作とした映画も製作されたので御覧になった方も多だろう。映画を見た人も見逃した人も、帆船アルバトロス号のクルーによる生の証言に接してほしい。

合唱団定演

去る六月二十三日、こまばエミナースにて東京薬科大学合唱団の第四十回記念定期演奏会が開催された。

今回は四十回記念ということもあり、当合唱団のOB・OG会でも柏校会の方でも参加し例年よりも大規模な演奏会であった。

前半は現団員のみでのステージ、後半は柏校会との合同ステージという構成で、デュエティ曲集やメンデルスゾーンの「三つの民謡」など、初夏の季節に合った明るく爽やかな曲が多く演奏された。

なかでも、プログラム最終曲であるビバルディーの「GLORIA」は室内オーケストラの演奏も加わり、壮大なハートモニーが印象深く感じられた。

東薬合唱団の四十年の伝統と現団員の日々の努力が一つになった素晴らしいステージであったといえよう。

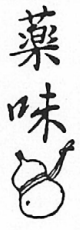
生協まつり

六月二十六日(水)に生協まつりの屋部門が行われた。当日はあいにくの雨となったため、会場はコミュニケーションプラザからP1Tに移されたの開催となった。

この日は、かき氷、クレイプ、焼きそば(よね)の三店が出店していた。手軽な値段という点も手伝ってか、昼休みににはとても混みあっていた。その中でも、特にクリップは食券の販売も一時中断しなければならぬほどの大盛況ぶりであった。

また、二十九日(土)の午後四時から七時半の間には、夜部門としてコミュニケーションプラザ及び生協食堂で、ビアガーデン・ビアホールが開催された。

この生協まつりで生じた純益金は、学生が行う原水爆禁止運動である「ピースナウ活動」の援助金に当てられることになっている。



薬味

微生物学の教科書にカビが生えた。あおかび風のものだった。ところでなぜそのカビが生えたのだろうか。湿気のせいかな?栄養要求を満たしていた?いやその前に、なぜドイツ語や有機化学等の他の教科書には生えなかったのか、それに少し三つの仮説を推考してみた。

●第一は、このカビは誰かが植えたか、というものである。画家ミレーは「種を時く人」を描いたが、この場合は「胞子を時く人」か。しかし、小生はこの様な意識のない事をする人を知らない。世の中変わった人もいるが、この忙しい試験中そんな暇人はいないだろう。故にこの仮説は無理がある。

●第二は、カビが高度な知能と運動能力を持ち自分で選択した、というものである。これもおかしい。なぜなら、カビが生えた真ん中の次のウィルスの真ん中だからだ。このシメツツカリカビが、お茶目であつかり八兵衛の様な真似をするとは思えない。

●第三は、これは偶然であった、というものである。これは一番受け入れ易いが、その本質は理解し辛い。その一つの理由として偶然と必然の間に厳密な区別がないことがある。それはニュートン力学中の偶然が相対性理論中では必然になるように。老子は「言葉と本質は異なる」と言う。けど、ただ偶然は因果関係を説明出来ないものとも言えるかもしれない。とすると「偶然だ」「未知」と同義語のようだが、つまり世の中に偶然が在る限り、不思議な事でも溢れ溢れているのだ。だから何かを偶然で片づける前に色々思索を巡らすのも面白い。答えはこのカビについていも、滅多に見つからないけどね。(宗男)

東薬祭

今年も十一月三、四、五に開催

可能性の発掘

～知性派プランクトンたちの大革命～

十一月三日(日)から五日(火)までの三日間にわたって、東薬祭が行われる。昨年、東薬祭に来た一年生もいることと思うが、ほとんどの一年生はどのようなものか知らないだろう。東薬祭当日は、学生課前の入り口の所に大きな仮設ステージが設置され、そこで昼ステージ、中夜祭、後夜祭などが催される。また、S.O.Tによるキャンパス全体をつかったオリエンテーションやS.E.Tによるイベントも行われる。また、部活やサークルなどの出店が正門から続く遊歩道やコミュニケーションプラザなどに所狭しと並んでいる。

今年、東薬祭で催されるイベントの内、現時点で解った内容を紹介しよう。まず文化の日当たる一日目には、臨床薬理学教室の岡希太郎教授と生体高次機能学研究室の工藤佳久教授による恒例の東薬セミナーが行われる。また、仮設ステージの方では昼ステージ(第一部)が開催される。そして夕方からは体育館にて音楽祭が行われる。去年の音楽祭は久松史菜さんを招き、大変な盛り上がりを見せた。今年も誰を招くのか、非常に興味深い。

二日目には実習第八研究室の加藤先生の協力を得て毎年恒例となっている体験実習が行われる。体験実習は一回に分けて、第八研究室において行われる。この日も、昼ステージが行われる。また、夕方からステージにおいて、中夜祭が開催される。

三日目には音楽祭パート主催の講演会が行われる。去年は元ヴェルディ川崎監督の松本安太郎による講演が行われた。そして東薬最終日の夜を飾るのが後夜祭である。後夜祭で盛り上がった後に、ダンスパーティーが開かれる。大体の流れは、つかめた事だろう。今年の東薬祭も盛り上がりそうだ。

また、今年の東薬祭運営委員会委員長の本藤大さんにお話を伺った。

委員長挨拶

前年もそろそろ終わりに近づいてきましたが、後期が始まっていますか。後期が始まれば、待ちに待った「東薬祭」の季節がやって来ます。いっそう東薬祭を盛り上げるために中夜祭・後夜祭・音楽祭を企画しており、特別企画なども多数予定しております。今年度の東薬祭のテーマは、「可能性の発掘」知性派プランクトンたちの大革命」です。東薬祭を通じて、自分に革命を起こし、今まで気づいていなかった可能性を見つけてください。

当委員会では、学生の皆さん全員と一致団結し、素晴らしい東薬祭を作り上げていきたいと思っております。多数の御参加と御協力をよろしくお願いたします。

この秋、東薬祭が面白い。

- また、既に公示にて存在かと思いますが、平成八年度東薬祭運営委員会が五月をもって発足致しました。ここで改めてお知らせいたします。
- (敬称略)
- 委員長 本藤 大
 - 副委員長 長沢 亮
 - 総務部 岩崎 綾子
 - 渉外部 渡辺 格二郎
 - 企画部 高橋 昌也
 - 赤羽 規頭
 - 小池 玲雄
 - 北原 真理
 - 坂本 りま

学術スポーツ大会

六月二十二日(土)毎年恒例の学術スポーツ大会が行われた。今年は二年ぶりに、会場を京王体育館から本学体育館に移して開催となった。当日は雨模様にも拘らず、一年生を中心に数多くの参加者が集まった。

今年大会の競技種目は当初ボートボールとバレーボールであった。しかし競技スペース等の理由から、当日になってバレーボールからドッチボールに変更となった。各団体はこの二種目でトーナメント戦を行い、それぞれの順位によって与えられるポイントの合計で総合成績を競いあった。

その結果、同ポイントで並んだ団体が生じたため、フリースローによって順位を決定した。結果は以下の表の通りである。なお、各団体にはボートボール等の賞品が贈られた。

総合成績	ドッチボール	ボートボール
一位 微生物	一位 有機合成化学	一位 製剤
二位 有機合成化学	二位 微生物	二位 微生物
三位 製剤	三位 植物	三位 有機合成化学
四位 衛生裁判化学	四位 衛生裁判化学	四位 生化学
五位 植物	五位 分析化学	五位 衛生裁判化学
六位 生化学	六位 製剤	六位 分析化学
七位 分析化学	七位 生化学	七位 植物
八位 漢方	八位 漢方	八位 漢方

度目になる。今大会は資金の運営にあたって「アトラクタ」と呼ばれる税金をなせるべく、いろいろな方針が採用される。しかしながら、金米一の犯罪率を誇るアトラクタに連邦政府は治安維持のため五千万ドルつぎ込んでいます。

我々にとって衝撃的だったのは、陸上短距離走の伊藤喜向(喜向)の出来事ではない。様々な問題を抱えながらもアトラクタは百周年を迎えた。七月十九日から世界中の競技者達の熱い闘いが始まる。今回メダルの期待がかかるのは、千葉すず・青山綾里・鹿島瞳ら史上最強といわれる女子競泳有森祐子・真木和・浅利純子の三人で挑む女子マラソン、田村亮子を筆頭とする柔道などである。また、男子体操の島田好章は「ダブルコバチ」・田中光は「ビッグX」というE難度の大技で金メダルを虎視眈眈と狙っている。女子百メートル障害は日系一世の金沢イボンが代表の座を勝ち取った。今年の夏は眠れぬ夜が続くことだ。ただし、前期試験のことも忘れなく。

ボートボール	ドッチボール
一位 製剤	一位 有機合成化学
二位 微生物	二位 微生物
三位 有機合成化学	三位 植物
四位 生化学	四位 衛生裁判化学
五位 衛生裁判化学	五位 分析化学
六位 分析化学	六位 製剤
七位 植物	七位 生化学
八位 漢方	八位 漢方

アトラクタはアメリカ中部にあるジョージア州の中心都市である。マーガレット・ミッチェル原作「風と共に去りぬ」の舞台のモデルとして有名なこの街にはオリリンピックの有力スポンサーであるコカ・コーラ本社がある。国際オリリンピック委員会(I.O.C.)にとっではスポンサーとテレビ放映権は収入の二本柱といえる。日本の場合、放映権に関してNHKと民放が共同戦線を張り、I.O.C.の要求額を大幅に下回る九千九百五十万ドルで契約した。それでも前回バルセロナの倍近くになる。五輪ビジネスは巨大化の一途を辿っている。

アメリカでの開催はロサンゼルス大会以来通算四度目、冬季大会も含めると七

アトラクタ★オリリンピック

剛選手が、ドーピングにより四年間の出場資格停止処分を受けたことである。国際陸連の抜き打ちテストで禁止薬物のメチルテストステロンが検出されたのだ。日本人が筋肉増強剤の使用で罰せられるのは、初めてのケースとなる。もはや、薬物汚染は海の

行事予定

- 七月
 - 三日(水) 前期学生大会
 - 十六日(火) 前期授業終了
 - 二十一日(月)
 - 三十日(火) 前期試験
- 八月
 - 一日(木) 夏期休暇開始
 - 十七日(火) 夏期休暇終了
 - 十八日(水)
- 九月
 - 後期選科科目履修申請

梅雨です。食中毒の季節です。病原性大腸菌の事件もあり、特に下宿生の人にとっては危険な季節です。実際に賞味期限を二日すぎた牛乳とヨーグルトがわが家の冷蔵庫の中に鎮座ましましており、私の頭を悩ませてくれてます。牛乳がヨーグルトになる前には飲むべきかと思うのですが。

●眠いッス。本当。(海月)

「それにしても、今すぐ寝かしたい(実は全く知らない)アニモソング(?)が流れていり。その中に、「宇宙探入ゴリ」というのがあった。誰か教えて。(タツメMEN)

○学生大会の見出しに3時間かけた。(ミシェル使用)の好きとか嫌いとか。(如月命(命))

氷生物には気をつける。(90100*)